

第9回全学実行委員会議事要旨

文責:阿部潤

本文書では以下の略称を用いる。

参加者の略称:

委員長(全学実行委員長)

副委員長(全学副実行委員長)

局長(全学局長)

会計(全学会計)

榆(榆陵祭代表)

薬(薬学祭代表)

工(工学祭代表)

IFF(International Food Festival 代表)

農(農学祭代表)

獣医(獣医学祭代表)

歯(歯学祭代表)

医(医学展代表)

文(文系祭代表)

理(理学祭代表)

その他の略称:

各祭(北大祭を構成する上記の各種学祭)

委員会(委員会という場合、組織としての全学実行委員会を指す)

実委(実委という場合、会議としての全学実行委員会を指す)

事務局(北海道大学大学祭全学実行委員会事務局)

1,(中略)

2,近況報告

7月5日に事務との意見交換会を行った。大学事務としては食品提供については否定的であった。しかし事務として統一的な結論は出ておらず、こちらで食品提供を制限した案を共有して意見交換会を再度行うことで議論を進めていきたい。テイクアウトの案についても作成して意見を提出する。オンライン企画の案も提出予定である。また、11月6日の文系棟及びその周辺の利用が法学部の大学院入試の影響で利用が難しい状況になる可能性がある。これは文系祭代表と委員長

が確認中である。

文)11月6日にはロースクールの入試があるため使用が難しい。11月7日については学生支援課学生総合担当の話では入試があるとの話であったが、法学部法律研究科事務の話では入試がないとのことである。言っていることが食い違っているため状況がわからない。

農)BCPレベル0でないと食品提供が難しく、BCPレベル1では対面開催が難しいというのは安齋さんの私見であったということか。

委員長)佐藤課長補佐の話によると、事務として統一した決定があったということではないとのことである。

農)その前提は受け入れられないとした今回の対応は良かったということになる。そのままの状態だとこの私見のまま事が進むことになっていたかもしれない。佐藤さんの“飲食は今のところフラットである”という発言はそこまで言うのかという感じがあったがどうということなのか

委員長)佐藤課長補佐が繰り返しおっしゃっていたが、4月に実行委員会が代替わりしたためにこちら側で考えていることを一度共有してほしいとのことである。そのため額面通りどこまで受け取るかは考える必要がある。宮家課長もいらしていたが途中で退出されたので、もし最後までいらしていれば事務としての統一した意見を聞くことができたかもしれない。

農)一応飲食も含めて規制するのは前提にはしていないことは委員長のメールの成果と考える。

事務局のレントオール担当とのやり取りが分かりづらいと考えたため、フローチャートとしてまとめた。ガス業者に注文する関係で、8月上旬が食品提供の有無を決める締切である。8月上旬に食品提供の有無、完全オンライン化について決定する。もし完全オンライン化を決定した場合、オンライン化の準備を進める。もし食品提供ありですすめる場合、それ以降で100%のキャンセル料がかかるわけではなく、無料でキャンセルができる時と20%のキャンセル料がかかる時と別れている。食品提供がなしとなった場合、9月末に対面とするのか完全オンラインとするのかを決定する。これらの日程はレンタル業者との兼ね合いからこの様になっている。

文)食品提供ありにした場合、その後に食品提供がなしになる場合はあるのか

局長)食品提供とオンライン化で2つステップがある。1つ目の期限は8月上旬である。これはガス会社の準備の期限が3ヶ月前である。それ以降にキャンセルとなるとキャンセル料が発生する可能性があり、対応が難しくなる。テントなどその他のレンタル用品についてはガス会社とは別の会社に協力を要請しており、後者の方は伸びてくるにつれてキャンセル料が発生する。ガスについては8月上旬以降のキャンセルはキャンセル料が発生するで間違いなかったと思う。

文)このチャートのキャンセル料についてはテントの業者のもので、ガスについては10月15日より前にキャンセルした場合でもキャンセル料が発生するというで間違いはないか。

局長)間違いはない

委員長) 担当者に確認する。

文) 食品提供ありにした場合、その後に感染状況に応じて食品提供がなしになる場合はあるのか
委員長) ある

工) ガスについてのキャンセル料がどれくらいかかるのかを確認してほしい。概算だけでも教えていただきたい。

委員長) 確認する

工) レンタル用品だけの話が上がっているが、ステージなどキャンセルするとお金がかかるものは他にもあると考える。他のものについても資料を出していただけると判断がしやすい。検討していただきたい。

局長) すべての担当に関していつまでに食品提供・オンライン化を決めてほしいかを決めてほしいということか

工) 具体的なことは希望しないが、全学実委が判断するのに十分な情報がほしい

委員長) ステージなど全学的なものに関してということか

工) はい

3. 各祭直轄企画について

食品提供についてフラットに考えるとのこと、テイクアウトの案や食事スペースを使用する案を考えている。事務局の担当者が保健所に確認をしており、その結論が出次第改定したものを事務に提出しようと考えている。食品提供を考えている各祭にとってはどのような形で制限を受けるのが大切であると思うのでぜひ確認してほしい。

全学実行委員会で直轄している企画については事務に提出する企画書を事務局企画部で作成中である。各祭が直轄する企画(薬草園ツアーなど)について、決まっていない各祭もあると思うが今年やるであろう企画について、企画内容・実施場所などを提出していただきたい。各祭直轄企画に関しても、事務局企画部の企画書を事務に提出するタイミングで提出する。

文) 企画を複数個設ける場合はどのように記入すればよいか

委員長) 事務としては概要を把握したいことが主な目的であるので、体裁について特に指定はない。

文) 企画名となっているのは各祭名に変更したほうが良いか。

委員長) そうである。私のミスである。

文) 日付のほうが6月開催のものになっているがどのように修正すればよいか

委員長) 修正したものを送信する

IFF) 事務局 IFF 担当と GA の日程を決めてから企画書を書いてもよいか

委員長) 問題ない、しかし提出が8月に入ってしまう場合は前回のもので良いので委員長の方に送っていただきたい。IFF 担当と調整してほしい

理)企画書はいつまでに提出すればよいか

委員長)7月20日を目処に提出していただきたい。難しい場合は委員長まで連絡していただきたい。

工)乗せる内容は各祭が所轄する全参加団体のものを出すのか、実行委員会が直轄で行うもののみを書くのかどちらを想定しているか。また特定参加団体と企画参加団体があり、どこまで書いたらよいかかわからない。どこまで書くかをすぐでなくて良いので示していただきたい

委員長)追って連絡する。

文)企画を練り始めたばかりのため7月20日までにすべて企画が固まらない可能性がある。8月とかに企画を新しく用意する事が可能か。また7月20日に企画書を出して以降、内容を追加することは可能か。

委員長)特に問題はない。事務の発言からすると概要を把握したいとのことなので特に問題はない。私の私見を出さないが、食品提供の意思を確認したい意図がある可能性がある。

工)各学部の事務部には関係のない話か

委員長)関係ない

4,今後の予定

7月26日:第10回全学実委

内容は未定だが、各祭直轄企画の話と事務に提出する書類のなかで確認したいことがあれば共有したい

8月2日:第11回全学実委

食品提供に関する最終決議

8月16日:第12回全学実委

8月23日:第13回全学実委

北大祭に関する事務連絡

農)学生支援課と企画書を出したあと意見交換会をと思うが、いつぐらいになるか

委員長)おそらく8月になる。事務のコロナ関係の委員会に聞きたい旨の話があったため、企画書提出後日が空く可能性がある。

農)8月上旬に食品提供をどうするか判断する関係で、大学とのやり取りがどうなるかが知りたい。

委員長)8月2日までに返信が来る可能性はかなり低いですが、8月2日に食品提供の有無を決定することは知らせている。

以上